

審判員派遣報告書

| | | | | | |
|---|-------|-------|---|------|------------------|
| 1 | 派遣事業名 | 京王電鉄杯 | 2 | 派遣期日 | 2017年4月14日～4月15日 |
| 3 | 報告者名 | 仲地 祥吾 | 4 | 派遣先 | エスフォルタアリーナ八王子 |

| | | | | | |
|------|--------------|--|------|----------------|--|
| 5 | | | | 大会概要 および 大会結果 | |
| 大会名称 | 京王電鉄杯 | | 大会期間 | 2017年4月8・9・15日 | |
| 大会内容 | 関東地区の大学生の交流戦 | | | | |
| | 4月8・9日 予選リーグ | | | | |
| | 4月15日 順位決定戦 | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|----|-------|-------------|-----|-----------------------|----------------------------------|----------|--|--|--|--|--|
| 6 | | | | | | 担当したGame | | | | | |
| No | 期日 | 対戦カード | R/U | 相手審判 | ゲーム 雑 感 | | | | | | |
| 1 | 4月15日 | 拓殖大学 - 法政大学 | U1 | R塩谷氏(愛知) U2山本氏(宮城) | 前半は接戦であったものの、終盤は拓殖大学がペースを掴み勝利した。 | | | | | | |
| 2 | | | | | | | | | | | |
| 3 | | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | | | | |
|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|---|
| 7 | | | | | | | | | | | | 審判会議・その他ミーティング等内容、審判技術・判定基準等に関する事、全体の感想および提言等 |
| <p>今回の大会では試合後のミーティングが無かったため、評価項目に従い、試合を振り返ってみたい。</p> <p>1、メカニクス 今大会は3POで行われた。ボールサイド2を基本にリードがスイッチしなければならないが、今回の試合ではもっと速く動かなければいけなかったと感じている。ボールサイドがチェンジした後、ボールがポーズしたにも関わらず、そこからのショットやドライブを警戒してしまい動きに迷いが生じてしまった。県内では2POが多いため、3POは率直なところ不慣れな点がたくさんあった。今後、3POが普及していく中でもっと多くの経験と研鑽を積まなければいけないと実感した。</p> <p>2、プレゼンテーション スリーポイントの手の上げ方や走る姿勢、笛を吹いたあとの動き等、当たり前のことではあるが、選手やベンチとの信頼関係を築く上では非常に大切なことだと感じた。特に、私はファールをコールした後にすぐに動いてしまう癖がある。意識してはいたものの、自分の判定に自信がなかった時に悪い癖が出てしまった。この項目に関しては普段の努力と意識で改善されるものである。今後、今までよりも強く意識していかなければいけない。</p> <p>3、ガイドライン 今回の試合で、今後自分が一番身につけていかなければならないと感じたのが、ガイドラインに沿った一貫性のある判定である。文章上では知っていても、それをコートの上で表現できなくてはいけない。関東の大学生はゲームのレベルが高く、コンタクトも激しい。その中で、何が悪くて何がファールかを伝えていくためには自分の中にしっかりとした基準を持つことが大切である。そのためには、自分から積極的に他地区に出向き、レベルの高い試合に挑戦してことが不可欠であると感じた。</p> <p>4、ゲームコントロール ゲームコントロールは単にベンチや選手の管理だけではない。ショットクロックの管理やピリオドの終わりについても試合の管理という面では大きな要素になると感じた。今回の試合では試合終了間際にプザーショットが決まった。得点を認めるか否かを主審とアイコンタクトをとった後にノーカウントの判断をしたが、最後まで気を抜いてはいけないということに身に染みて感じさせられた。</p> <p>これらの項目について、今後は今まで以上に意識していく必要がある。どんな試合であっても、プレゼンやガイドラインを意識することにより、コート上で無意識にできるようになるまで身につけなければならない。最後になりましたが、今回の派遣にあたり、ご指導して下さった皆様、協会の皆様、ありがとうございました。今後も変わらぬご指導よろしく願っています。</p> | | | | | | | | | | | | |